

阪急沿線 ちよい駅散歩

56駅目

おかもと
岡本
OKAMOTO

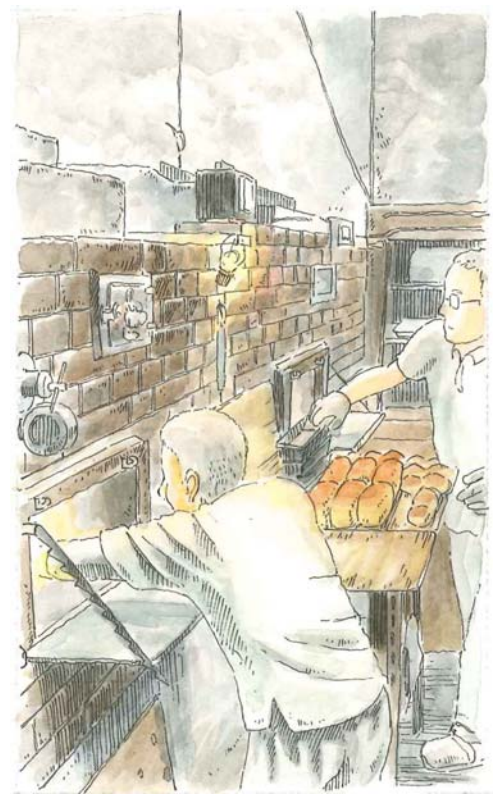
◀ みかげ MIKAGE ▶
あしやがわ ASHIYAGAWA ▶

岡本駅
所在地 神戸市東灘区岡本
設置 1920年7月16日

特急停車駅として、一日に約3万人もの乗客が乗り降りする岡本。地元住民や近隣の学生でにぎわう駅前の商店街には、街のシンボルにもなっている石畳の道が続く。おしゃれなカフェや雑貨店が立ち並ぶ通りを、異国気分を味わいながら歩こう。



桜舞う、石畳とレンガの街並み



フロイン堂
手間も時間も惜しまない本物のパン

1932年創業の同店では、「手でこね、窯で焼く」という創業者のこだわりを今も守っている。1回に作る食パン用生地は40キロ、それをすべて手でこねる。発酵を繰り返した生地は、成形後再び発酵させ、使い続けて70年のレンガ窯へ。するとレンガ窯の遠赤外線効果で、中までじんわり熱が通った生地にはきれいな気泡ができ、「外はパリッ、中はふんわり」の理想のパンに。シンプルで優しい味は、作り手の心がにじみ出ているかのようだ。

焼き上がり時間ごとに予約が入る食パン

●9:00~19:00/日曜・祝日休/
☎078・411・6686

1本 780円

地域に根ざした店のまたからこそ、さまざまな事業に取り組めるという松田さん

情報誌の発行

気仙沼の復興支援

音楽のある店づくり

ササベザクラは、かなりボリュームのある花をつける。

川にはイシガ!

岡本商店街
次は何が!? 期待高まる注目の商店街

スイーツめぐりに雑貨店めぐり、クイズラリー、ハロウィーン…。約230軒もの個性豊かな店が集まる商店街では、年中イベントが絶えない。今や岡本だけに留まらず、篠山市の農家と協力して作った各店舗オリジナル商品まである。これらの仕掛け人が、岡本商店街振興組合副理事長で、イタリア料理店・アリオリオを営む松田さん。「20年後にも来たくなるような街にしたい」と志は高く、アイデアが泉のようにわき出る。今春は「フルーツブランデーめぐり」を開催するとか。今後も目が離せない!

●☎078・412・3096 (岡本商店街振興組合) ◎「フルーツブランデーめぐり」は4月1日~5月31日開催。



岡本南公園 (桜守公園)
住宅街に静かに咲く桜

桜の研究に一生を捧げ、水上 勉の小説「桜守」のモデルにもなった笹部新太郎の邸宅跡の公園には、春になると、氏の名前からとったササベザクラやオカモトザクラなど、10種約30本が園内いっぱい咲き誇る。地元住民が大切に守ってきた桜を眺めるとともに、偉業をたたえる石碑や邸宅があった頃の面影を残すレンガ造りの門を巡って、彼の一生に思いを馳せてみては。

●入園自由/☎078・854・2191 (神戸市建設局東部建設事務所)

人々を出迎える街の象徴

駅を出ると思わず息をのむ、美しいレンガ造りのカフェ。一面ガラス張りだった外観を、30年以上前に当時のオーナーが「長く愛されるものを」と考え、今のものに。規則性のないレンガの凸凹とした形が独特の味わいを生み、街の石畳とも調和して異国のような雰囲気を醸し出している。

カフェドユニーク
cafe de unique
●9:30~22:00 / 無休/
☎078・451・7522